



医療法人徳洲会

日高徳洲会病院

リハビリテーション科

理学療法士
作業療法士
言語聴覚士



目 次



- 新ひだか町・病院概要
- 病院・リハビリテーション室マップ
- リハビリテーション科・病棟紹介
- 回復期リハビリテーション
- チームリハビリテーション
- 年間計画
- 一日の流れ
- 先輩の声
- 採用情報・奨学金制度

涼夏少雪 新ひだか町

当院のある新ひだか町は夏は涼しく、冬は雪が少ない「涼夏少雪の郷」。競走馬の故郷として知られる日本一の競走馬の生産地です。

春には全長8キロの二十間道路桜並木が一齐に花を咲かせ、夏には草原を仔馬が無邪気に跳ね回る。そんな北海道らしい景色が広がる地域と、ショッピングセンターやレストランが集まる商業地域の、バランスがとれた住みやすい町です。



病院概要・施設基準

医療法人徳洲会 日高徳洲会病院

5階建て（新棟・旧棟）

許可病床数：199床

急性期病棟 60床

障害者病棟 50床

療養病棟 46床

回復期リハビリテーション病棟 43床

標榜科目：漢方内科・内科・循環器内科・胃腸内科・消化器内科・小児科・外科
整形外科・脳神経外科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科
人工透析内科（31床）

- 脳血管疾患等リハビリテーション
- 運動器リハビリテーション
- 呼吸器リハビリテーション
- 排尿自立指導科（排尿ケアチーム）
- 廃用症候群リハビリテーション
- がん患者リハビリテーション



本 館

南 館

5F
人工透析センター

4F
リハビリテーション室

3F
急性期病棟・60床

1F
外来診察室
救急処置室
検査・レントゲン室

4F
療養病棟・46床

3F
回復期リハビリテーション
病棟・43床

2F
障害者病棟・50床

1F
訪問看護
通所リハビリセンター

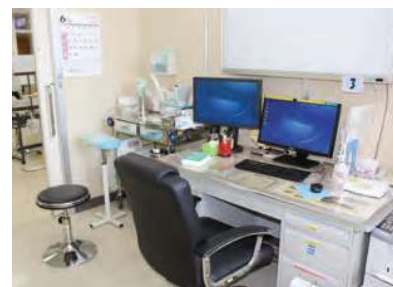
外来待合室



小児科待合室



診察室



レントゲン室



病室



病棟廊下



MRI 室



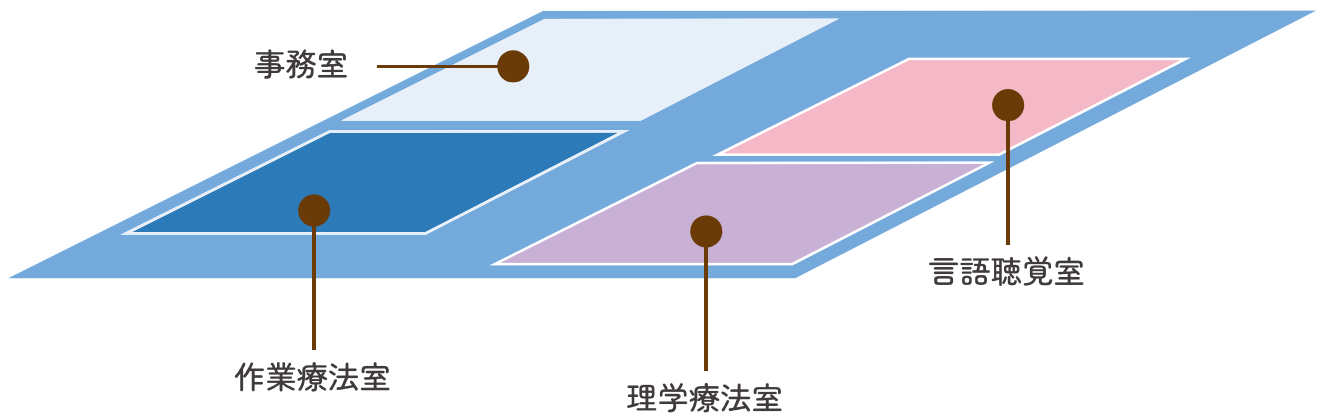
食堂



売店



リハビリテーション室



理学療法室



作業療法室



通所リハビリテーション



言語聴覚室



医療相談室



事務室





リハビリテーション科

当院では、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が勤務しており、患者さま一人ひとりに各専門性にあったリハビリテーションを行い、生活に必要な動作などを支援しています。

スタッフ数： 理学療法士 14名
 作業療法士 4名
 言語聴覚士 2名
 鍼灸師 1名 男性13名 女性9名 合計22名

出身校別： 北海道文教大学 4名
 北海道医療大学 2名
 札幌医療リハビリ専門学校 5名
 札幌医学技術福祉歯科専門学校 5名
 専門学校北海道リハビリテーション大学校 3名
 札幌リハビリテーション専門学校 1名
 札幌医療科学専門学校 1名
 千葉・柏リハビリテーション学院 1名

専門資格保有職員：
 脳卒中認定理学療法士
 急性期ケア専門士

通所リハビリテーション

通所リハビリテーションでは、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練や口腔機能向上サービスなどを日帰り提供します。当院は通所リハビリテーションを併設しているため、病院を退院された後もADLの確認や身体機能の維持、生活動作の目標再設定を行って介入することもあります。



外来リハビリテーション

当院外来を受診し、リハビリテーションが必要と診断された方へ向けてリハビリテーションを実施しています。当院の外来リハビリテーションは整形疾患が中心で、膝・股OA肩関節疾患の患者さまに多くリハビリテーションを実施しています。



急性期病棟

急性期病棟では、できる限り早期に介入して積極的に離床を促すことで、後遺症の軽減や寝たきりの防止を行っています。ある程度、病態や治療が落ち着けば別の病棟へスムーズに移行させ早期の退院を目指し介入を行います。

療養病棟

療養病棟は、急性期の治療が終了した後も引き続き医療提供の必要性が高く、自宅での療養が難しい状況にある患者さまのための病棟です。集中的にリハビリを行い、自宅や施設への退院に向けてリハビリテーションやサービス・福祉用具の調整を行ったり、家屋評価や退院時リハビリ指導など患者さまの自宅へ伺い指導や調整を行います。



障害者病棟

障害者病棟は何らかの疾患により重度の肢体不自由や意識障害となられた方、神経難病の方などを中心に入院していただく病棟です。様々な疾患を抱える患者さまそれぞれにあった適切なリハビリテーションを考え、残された能力を最大限に引き出せるよう考え、工夫しながらリハビリテーションを行っています。

回復期リハビリテーション病棟



回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患、大腿骨頸部骨折などの患者さんに対して、多くの専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施する病棟です。身体機能の回復はもちろん、それぞれの退院後の生活に合わせたリハビリテーションを提供します。

回復期リハビリテーション病棟の対象疾患



疾患	病棟に入院できる期間
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態	150 日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180 日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	90 日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	90 日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	60 日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	90 日

実績

(令和7年2月～6月)



リハビリテーション後の在宅復帰率

81 %



在院日数

49.4 日



受入れ割合

入棟者 55 名 (整形 24 名 ・ 脳 21 名 ・ 廃用 10 名)

整形 : 骨折術後 (股関節 ・ 腰部) 、骨折保存 (圧迫骨折) 、人工関節 (THA)

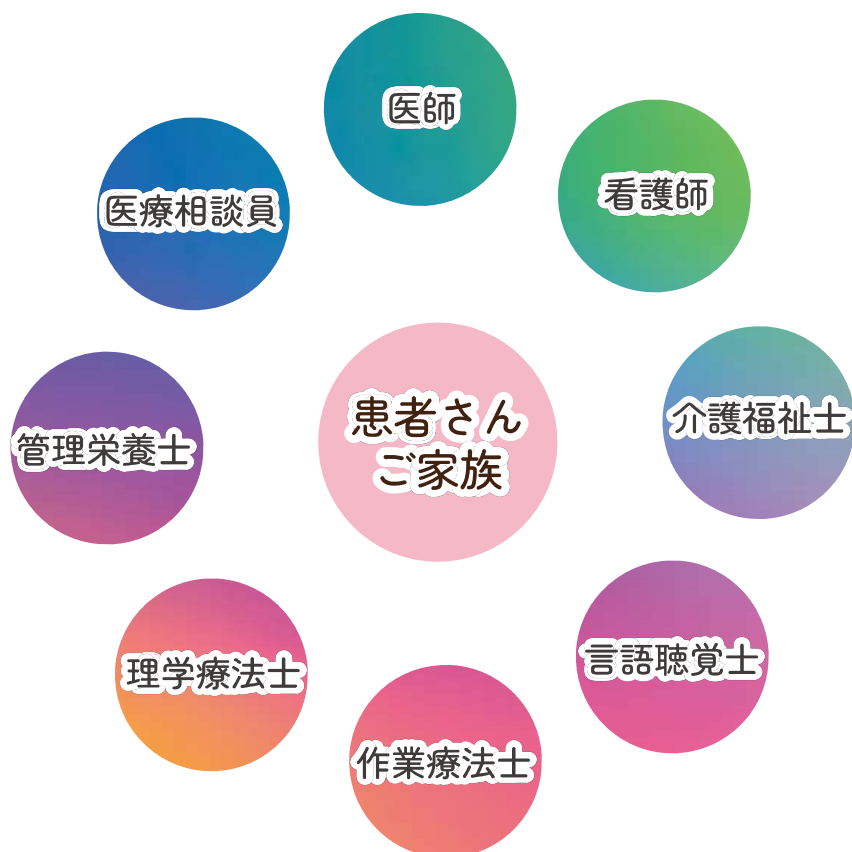
脳 : 脳梗塞、脳出血術後、硬膜下血腫術後

廃用 : 肺炎 (細菌性 ・ 誤嚥性) 、Covid-19



チームリハビリテーション

疾病、負傷等により、運動・感覚・認知機能が損傷され、日常生活活動や社会参加が損なわれた者に対し、最大限の機能回復を引き出し、社会復帰を支援するためチームリハビリテーションによって全人的アプローチを行います。

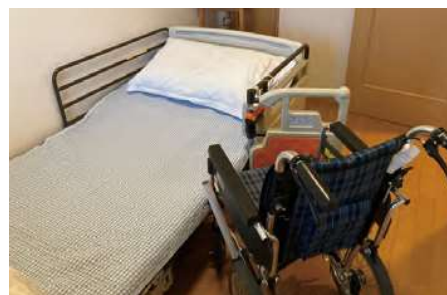


リハビリカンファレンス

毎週カンファレンスを開催し、総合的なリハ・ケアの計画を協議するほか、現在の身体機能、生活状況、心理状態、既往歴、家族構成などを共有することで患者の目標（短期・長期）を明確にし、具体的なリハビリ計画を立てます。

訪問・家屋調査

患者さんが自宅へ退院する前に病院で担当していたリハビリテーションスタッフが自宅を訪問し、理学療法や作業療法の観点から、生活環境を総合的に評価します。必要に応じて家庭環境の改善、必要な用具の提案、また、安全かつ効果的に自宅を移動し使用する能力を向上させることを検討していきます。



年間計画 -Spring-



医療人として、 リハビリスタッフとして 必要なスキルの取得

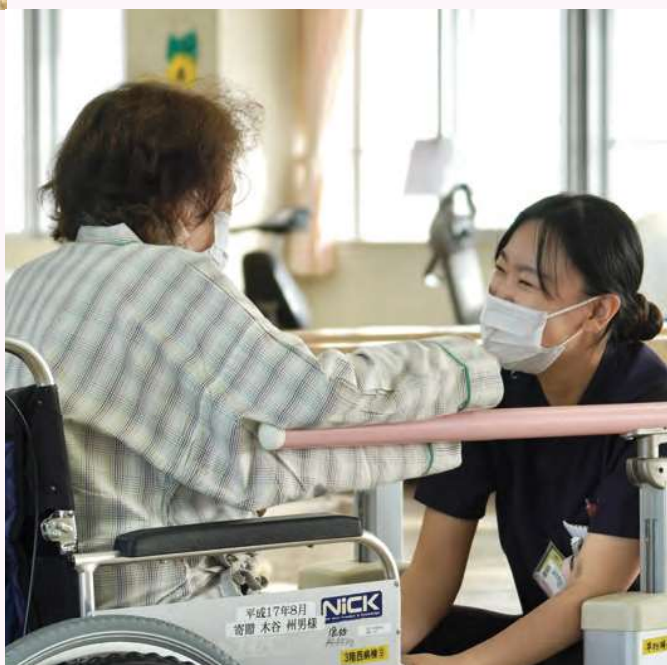
入職後はオリエンテーションから始まり、初期研修を行ってまずは社会人として、医療人としてのマナーを学んでいきます。患者さん、患者さん家族と接していく上で最低限のマナーは何よりも必要です。そしてマナーを学んだ上で電子カルテの入力方法や見方など、臨床業務に必要な基本を学んでいきます。

仮免取得後は先輩セラピストに同行して患者さんのリハビリを見学からはじめ、少しずつ介入を始めていきます。先輩セラピストとの共同介入から始めていき、進捗状況に合わせて自分で行うリハビリの量を増やしていきます。

- ・ 初期研修
- ・ リハビリ見学～介入
- ・ カルテ入力

[到達目標]

医療人としてのマナーを身に付ける
病院の基本方針、ルールを把握する
リハビリテーション科の業務内容を把握する



-Summer-



リハビリ業務の把握 患者さん一人での介入

7月あたりから少しずつ患者さんを受け持ち、リハビリを実施します。先輩セラピストがマンツーマンで付き添い相談できる体制を構築していますので、わからないところや不安なところはすぐに相談できます。



- ・リハビリ受け持ち
- ・家屋評価への参加
- ・対象疾患について学ぶ
- ・他部門の業務の把握
- ・医師、看護師等他職種との連携
- ・患者、家族との適切なコミュニケーション対応

[到達目標]

リハビリテーション業務内容の自立
患者様への介入自立（数名程度）
先輩セラピストと共同での初回評価実施

臨床的な知識、手技の獲得 患者さんの退院後の生活まで 想定した視点を持つ

臨床業務になれてきた段階で、症例報告会の実施やリハビリカンファレンスでの発言など、他部署と積極的に関係を持つことでチーム医療を実践し、患者さんが退院した後の生活まで想定した視点を持つことを目指します。退院後の生活を様々な部署と話し合うことにより、その人らしい生活の実現につなげていきます。

-AUTUMN-



- ・リハビリ業務の完全自立
- ・症例報告会の実施
- ・カンファレンスへの参加、報告
- ・疾患別勉強会への参加
- ・1年の振り返り
- ・2年目の目標設定

[到達目標]

患者様への介入自立
初回評価の自立
他部門との関係性の構築



一日の流れ

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士それぞれの一日の流れを紹介します。



8:00 ～

出勤

カルテ確認

一日のスタートは患者さんのカルテ確認から始まります。前日に入院された患者さんの確認や、受け持ち患者さんの状況を見て、当日のリハビリスケジュールを組み立てます。



8:40 ～

リハビリ実施



午前中は 8:40 から 3 時間程度リハビリテーションを実施します。一人ひとりの患者さんとコミュニケーションを取り、確認しながらリハビリを進めていきます。一人あたりのリハビリは 20 ～ 60 分程度です。



11:00 ～

食事介助

患者さんの障害に合わせながら安全に食事が取れる状態を目指して介助を行い、適切な食事形態や注意点を病棟や栄養科と共有します。

本来の食事の楽しさを思い出していただき、食事量が増えることによる栄養状態の改善を促します。





12:00 ～
お昼休み

13:00 ～
リハビリ実施

14:00 ～
カンファレンス
参加

16:00 ～
カルテ入力



しっかり食べるのも仕事のうちです！職員食は昼も夜でも 300 円で大満足のボリューム！美味しいご飯をたくさん食べて体力を蓄えます。



外来・病棟にてリハビリカンファレンスに参加します。
異なる部門それぞれの視点から意見を出し合うことで目標を明確にし、具体的なリハビリメニューを検討していきます。



リハビリテーションの時間や実施内容、検査結果などをカルテに記載します。その他、カンファレンス資料の作成やリハビリ計画書の作成を行います。



先輩の声

新人、中堅、ベテランと様々な年数の職員に当院を選んだ理由や、働いてみて感じたことを伺いました。

理学療法士

作業療法士

言語聴覚士



岩本 純平

櫻井 良乃

片山 知紀

櫻井 良乃

2021年4月入職 言語聴覚士
平取町出身・札幌医学技術福祉歯科専門学校卒



【当院を選んだ理由】

私は父が教員なんです。その姿を見ている中で、漠然と人の役に立つ仕事が見たいなと思っていました。ただ、漠然としか考えていなかったのが具体的なになりたい職業とかはなくて、高校2年生の時点で実は何も決めていなくて・・・。

これはまずいなと思って真剣に考えだした時に、手にした本の中に言語聴覚士のことが載っていたんです。言語聴覚士は人数が少なく、需要が高い、ロボットにはできない仕事と書いてあったのでこれだ！と思って。

それからは言語聴覚士として働くことしか考えていなくて、地域の希望は特になかったです。地元の医療現場の力になろう！と思いました。

【実際に働いてみて】

実習は札幌の病院に行ったんですが、そこは看護師が言語聴覚士より立場が上といった印象で、病院の現場ってこういうパワーバランスなのかなと思って警戒していたのですが、当院ではそういったことはなくて、ちゃんと看護師と話し合いながら進めていける。自分の意見も聞いてもらえるし、それだけに責任もあるのですが充実した毎日を送れています。

【学生の皆さんへ】

当院は先生にも意見が言いやすい、とても風通しの良い病院です。ぜひ一度、気軽に見学に来てください！

片山 知紀

2012年4月入職 作業療法士
新ひだか町三石出身・札幌医療リハビリ専門学校卒



【当院を選んだ理由】

学生時代は、実習に行った札幌の病院に入職しようと思っていました。そう思っていた中で就職説明会に行ったときに地元の病院の求人があると知って、『地元で働きたい!』と思ってこの病院を選びました。

【実際に働いてみて】

私が入職した当時は教育体制もまともに整備されておらず、先輩を見て学ぶという古い体質でした。そこから教育体制を充実させたいと頑張ってきて、今ようやく形になってきているところです。後輩たちにとって働きやすい環境を作ってあげたいと思っていて、今はそれに向け一生懸命取り組んでいます。

【学生の皆さんへ】

当院は地域に根差した病院ということもあって急性期の患者さんも慢性期の患者さんも色々な症例の患者様がいらっしゃいます。その分大変なこともあります。勉強になりますし、成長できる環境です。リハビリテーションをやりたい!という熱い思いを持っている方は大歓迎です。作業療法士に限らず、どんな方でも、気軽に当院に見学来ていただきたいなと思います。

地域医療を守る当院で、一緒に働きましょう!

岩本 純平

2024年4月入職 理学療法士
札幌出身・専門学校北海道リハビリテーション大学校卒



【当院を選んだ理由】

私は札幌出身なので、元々は札幌の医療機関での就職を希望していました。でも、なかなか希望通りの医療機関がなくて。それならば思い切って札幌から離れた場所に就職してみようかな?と思いました。私には姉がいて、姉が新ひだか町に住んでいて、地域のことを色々聞いていたことも大きかったです。

【実際に働いてみて】

私が学生時代に実習に行かせていただいた病院は、スタッフ同士が日常的に言い合いをしていて、雰囲気のよい病院ではありませんでした。日高德洲会病院は見学に来た時から、職員同士が仲良く談笑していたり、患者さん

とも笑顔で会話していてとてもいい雰囲気です。実際に、今ものびのびと働かせてもらっています。

【他部署との交流は?】

リハビリテーション科の職員はもちろん、看護師、薬剤師など職種を問わず仲良くしています。先日も先輩看護師、同期の薬剤師3人と食事に行って盛り上がりました!

【学生の皆さんへ】

学生生活は楽しいことも大変なことも色々あるでしょうが、今を一生懸命楽しんでください!

採用情報

応募資格

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士免許を保持
または、取得見込みの方



給与等

	基本給	調整手当	職務・技能手当	総額（平均）
大学卒	190,600 円	3,812 円	19,000 円	213,412 円
専門卒	189,500 円	3,790 円	19,000 円	212,290 円
賞与 年 2 回				
昇給 年 1 回				
諸手当 通勤手当・住宅手当・寒冷地手当・扶養手当・処遇改善手当				

勤務時間

日勤 8：30 ～ 17：00
半日 8：30 ～ 12：30

休日休暇

年間休日 110 日・リフレッシュ休暇 4 日・有給休暇

加入保険

社会保険・雇用保険・労災保険・厚生年金

退職金制度

あり

職員住宅

病院近隣にあり（家賃 35,000 円～ 52,000 円 ※住宅手当あり）

奨学金制度

就学期間中の学費の一部を援助する制度です。資格を取得した後に、所定の期勤務すると、全額返済が免除されます。

貸与金額

月額 50,000 円 （年額 600,000 円）

募集要項

- | | |
|----------|--|
| 使用用途： | 入学金・授業料・実習費等 |
| 対象となる学校： | 資格を取得できる学校であれば可能 |
| 貸与期間： | 1年以上、各学年卒業まで |
| 貸与者の決定： | 希望者と面接の上、決定されます |
| 返済の免除： | 資格の取得後に当院へ貸付金額の総額を 50,000 円で除した期間勤務した場合に限り、全額免除となります |
| その他： | 次の場合、貸付の取り消し、返還が必要となります |
| | 1. 本人が死亡したとき |
| | 2. 退学したとき |
| | 3. 修学の継続が困難な状況になったとき |
| | 4. 貸付辞退の申し出があったとき |
| | 5. 返済免除の条件を満たせなかったとき |



応募・見学について

応募方法

履歴書・成績証明書・卒業証明書を郵送してください
後日、担当者より連絡させていただきます

選考について

選考日時： 後日、相談の上で決定
選考方法： 書類・面接



見学について

応募前の見学も受け付けています。
見学を希望される方は気軽に当院までご連絡ください。
TEL：0146-42-0701
(リハビリテーション科の見学希望とお伝えください。)



みんなで仲良く学会へ

楽しく明るく
元気よく！
心まで元気になる
リハビリテーション科を
目指しています。



We are Rehabilitation Team !



ADL の向上を目指して



笑顔で元気よく

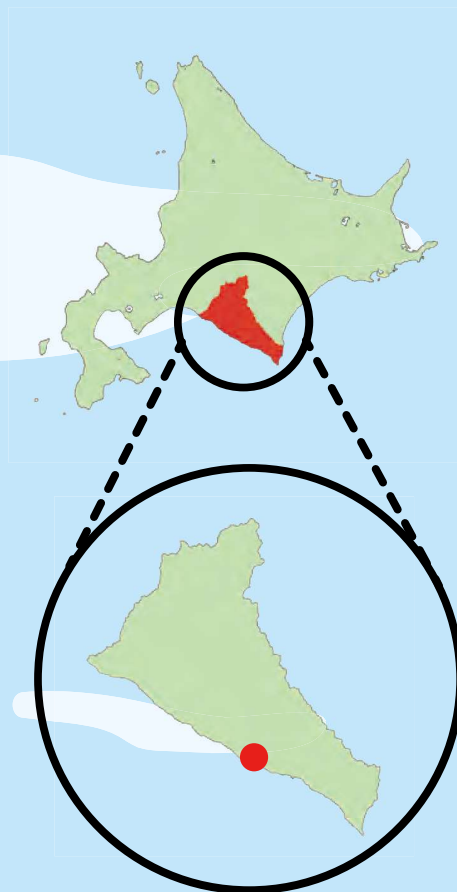
交通アクセス

〒 056-0005

北海道日高郡

新ひだか町静内こうせい町 1-10-27

- ・札幌から車で 120 分
- ・新千歳空港から車で 90 分



近隣施設

病院から車で 6 分の距離に商業施設が立ち並ぶエリアがあり、生活に必要なもののほとんどはこちらで揃えることができます。



イオン



無印良品



マクドナルド



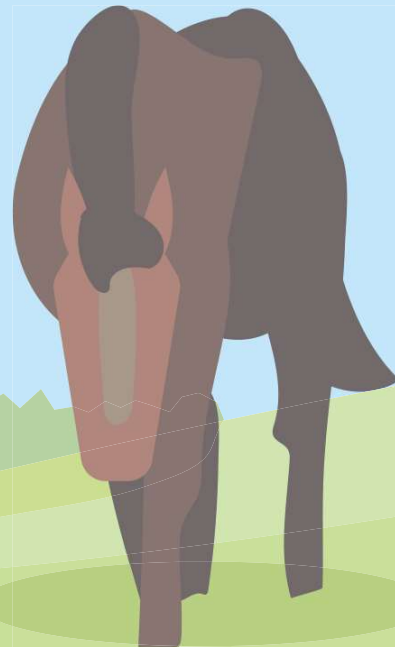
DCM



キャッツアイ



ゲオ





医療法人徳洲会 日高徳洲会病院

〒056-0005

北海道日高郡

新ひだか町静内こうせい町1-10-27

TEL：0146-42-0701（代表）

FAX：0146-43-2168

